

第39回

藤里町交通安全町民大会

10月23日、総合開発センターにおいて、第39回藤里町交通安全町民大会が開催され、交通安全功労者や交通安全作品コンクール入賞者を表彰するとともに、家庭・職場・地域から交通安全思想の普及に努め、交通ルールの遵守とマナーの向上に努めることなどの大会宣言案を採択。事故のない安全で安心な町づくりを誓いました。

本大会は、悲惨で恐ろしい交通事故を町民総ぐるみで防ぎ、安全で住みよい町を目指すとともに、町民一人ひとりの交通安全意識を高めようと、毎年開かれて

いるもので、この日は、藤里町交通指導員をはじめ、交通安全関係者や町民など、60名余が参加しました。

初めに、交通事故犠牲者に黙とうを捧げ、続いて佐々木町長よりあいさつが述べられたあと、交通安全功労者と交通安全作品コンクール入賞者に対して表彰状と記念品が贈られました。

その後、浅利教育長から交通安全作品コンクールの審査講評が報告され、続いて来賓より祝辞、能代警察署員による「交通安全に関する講話」が行われ、参加者は交通安全の意識を高めました。最後に藤里町交通安全母の会代表が大会宣言案を読み上げ、満場の拍手で採択されました。

交通安全功労者

◇夏井 忠幸さん(矢坂上町)

平成21年2月より二ツ井藤里地区交通安全協会藤里支部の理事に就任し、矢坂上町地区を担当され、多年にわたって交通安全運動に尽力されています。

◇森田 一安さん(鳥谷場)

平成21年8月より二ツ井藤里地区交通安全協会藤里支部の理事に就任し、鳥谷場地区を担当され、多年にわたって交通安全運動に尽力されています。

交通安全作品コンクール

【標語の部】

《最優秀賞》

◇石田 空芽さん
(藤里小学校1年)

「ぼくのこと

みててね

ちゃんとわたるから」



《優秀賞》

◇安保 来夢さん
(藤里小学校6年)

「免許返納

家族の一言

背中押す」



◇小田原 未呼さん
(藤里中学校3年)

「ゆずり合い

笑顔の花が

ほら、咲くよ」



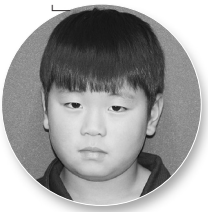
《入選》

◇小山 粹聖さん
(藤里小学校1年)

「ちよつとぐらい！」

そうおもうきもちに

ブレーキを！」



◇伊藤 和樹さん
(藤里小学校4年)

「ぼくたちは

ルールを守って

命を守る」



◇桂田 修平さん
(藤里小学校5年)

「シートベルトは

自分を守る

命づな」



◇市川 翔大さん
(藤里中学校1年)

「後ろでも

シートベルトは

必需品」



◇安部 真心さん
(藤里中学校3年)

「早めから

つけるライトで

防ぐ事故」



【ポスターの部】

《最優秀賞》

◇夏井 優花さん
(藤里中学校1年)

「一瞬の事故は

一生の悔い」

